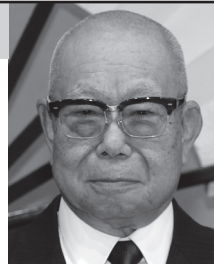


功 勞 者 表 彰

瀧 本 峰 舜 氏（地方自治功労）

昭和62年に津久見市選挙管理委員会委員に就任され、平成15年から平成27年までは委員長を務めるなど、衆議院議員総選挙や参議院議員通常選挙の国政選挙に20回、津久見市長選挙などの地方選挙に32回と、多くの選挙に携わり、安全・安心かつ円滑な選挙執行により、当委員会の円滑な運営にご尽力され、地方自治の向上に多大な貢献をされました。



小 代 一 幸 氏（産業経済功労）

平成15年から平成31年まで津久見市工業連合会会長に就任され、会員事業所の技術革新、異業種交流や津久見高等学校の地元就職等、地域経済に密接に関わる事業にご尽力されるとともに、津久見商工会議所副会頭も務められるなど、本市の産業経済全般にわたり、その振興に大きく貢献されました。



下 川 愛 子 氏（産業経済功労）

長年にわたり、農山漁村女性組織の設立にご尽力され、農村女性の社会進出に寄与されました。平成29年からは、大分AFF女性ネットワーク会長に就任するなど、市内外で活躍するとともに、本市の農産物を使用した商品開発を行うなど、本市の産業経済の向上に多大な貢献をされました。



増 村 隆 夫 氏（文化功労）

平成12年から津久見櫂の実会会長に就任され、音楽や芸術活動を通じて青少年の健全育成にご尽力されています。特に、津久見櫂の実少年少女合唱団の活動は、市内外より高い評価をいただいています。また、津久見合唱連盟会長も務められ、本市の文化振興に大きく貢献されました。



左 藤 靖 彦 氏（社会福祉功労）

平成16年から民生委員児童委員に就任され、その職務を遂行するとともに、津久見市社会福祉協議会評議員や青江区社会福祉協議会事務局長、身体障がい者相談員を務められました。また、平成25年には、青江地区民生委員児童委員協議会副会長に就任するなど、多方面で津久見市の社会福祉に貢献されました。



感 謝 状

津久見少年野球部（監督 矢野 雄樹 氏）（スポーツ振興分野）

平成22年に設立され、少年野球を通じて礼儀正しい人間形成を培い、健全な心身の育成に寄与することを目的に活動しているスポーツ少年団です。本年8月に開催された高円宮賜杯第39回全日本学童軟式野球大会での大分県代表をはじめ、近年、九州大会等に県代表として数多く出場するなど、スポーツ少年団の模範となっています。



永きにわたるご功績に感謝します



津久見市 文化の日功労者表彰式 並びに感謝状贈呈式

11月3日、市民会館において「令和元年度 津久見市文化の日功労者表彰式並びに感謝状贈呈式」が行われました。今年度は、5名の功労者に表彰状および記念品、1団体に感謝状が手渡されました。

※被表彰者の小代一幸氏および下川愛子氏につきましては、当日の参加がかなわなかったため、それぞれ代理出席の方に、表彰状および記念品の授与が行われました。



御祝儀舞「三番叟」

